



# コロナに負けない！

## 未来を担う子どもたち

### ふるさと教育とは？

ふるさとあわらへの誇りと愛着を持ち、地域社会に貢献する心を育てることを目指し、地域と連携しながら体験活動を行う教育活動のことです。

なぜ、ふるさと教育を進めるのか。それは、将来にわたって活力あるふるさとを作っていくためには、未来のあわらを担う人づくりがとても大切だからです。

内容としては、地域の人の関わりの中で、郷土の歴史や自然、伝統、産業などを学びます。学んだことをレポートにまとめ、魅力を発信しながら、あわらについて考える授業をしています。

### GIGAスクール構想とは？

児童や生徒にパソコンやタブレット端末を一人一台配布し、校内に高速大容量の通信ネットワーク環境を整備する計画のことです。また、これからの時代を生きる子どもたちにふさわしい、誰一人取り残すことのない公正で個別最適化された創造性を育む学びを実現するため実施しています。

これにより、子ども一人一人に応じた教材や学習課題を配布でき、学習状況に合わせた学びが可能となります。また、災害や感染症による臨時休校のときでも、学校と家庭をつなぎ学びの機会を保障できるようになります。

### こんな学習をしているよ！

- 地元の人と田植え体験。
- 地元の歴史を市の学芸員から学ぶ。
- 住んでいる地域を歩いて、歴史を学ぶ。



### こんなことが、できるよ！

- 考えた意見をリアルタイムで共有できる。
- 一人一人のニーズや学習状況に応じて個別学習が可能になる。



## 学校ごとの取り組みを紹介

子どもたちは学校でどのような学習や活動をしているのでしょうか。今回は、各学校の先生にご協力いただき、子どもたちが元気いっぱい学んでいる様子を紹介します。あわら市の学校は、本当に素敵で、笑顔あふれるところですよ。

### 金津中学校 「自分事として」

**ふるさと** ふるさと教育では、総合的な学習としてSDGsに取り組んでいます。SDGsの理念を知り、市や地元企業などの宣言を参考に「私のSDGs宣言」を行いました。今後は修学旅行の訪問先と比較しながら、地元あわらの良さや改善すべき点と方策、自らの行動目標についてさらに考察を深めていきます。

**GIGA** タブレット端末を使い、3年生は朝学習の時間に福井新聞のD刊を閲覧しています。興味をもった記事について、自ら調べ掘り下げていく活動において、タブレット端末は絶大な威力を発揮しています。また、授業ではノートや筆記用具と同じようにタブレット端末を使いレポートなどを作成し、考えを共有しています。



### 芦原中学校 「未来社会を切り拓くための資質・能力を身に付ける」

**ふるさと** ふるさと教育では、自然や特産物、文化、歴史、交通（北陸新幹線）などの視点から、あわら市と県内他市との比較や、市内の企業訪問などを行い、レポートにまとめています。疑問に思ったことやもっと調べたいと思ったことをさらに深く掘り下げて調べ、あわら市を魅力No.1にするために考えていきます。

**GIGA** タブレット端末を使った授業では、検索した新聞記事の内容を要約するなど、グループの考えを共有して提示・発表し、各教科で工夫を凝らしています。より効果的な活用法や操作力の向上を目指し、教員の研修も定期的に行っています。今年度中に、生徒が授業だけでなく、校内でいつでもどこでも誰とでも使用できる環境をつくりま

